

2023. 7. 10 Mon.

16:40~18:10

どなたでも
ご参加いただけます

オンライン：Zoom

対面：「ヴァイオリンの家・日本メキシコ友好の家」
(千葉県御宿町)

事前申込制

※申込締切：7/7（金）17時 申込はこちら>



IGL Seminar

鏡のなかのわたし

ーグローバル社会を生きる女性たちへの メッセージ

講演者 ヴァイオリニスト
Yuriko Kuronuma

黒沼 ユリ子氏



プラハ音楽芸術アカデミーへの留学を経て世界
各国で演奏活動を行うとともに、1980年に音
楽学校「アカデミア・ユリコ・クロヌマ」をメ
キシコシティに開講し、30年以上、異国の地で
後進の育成に尽力した黒沼ユリ子氏。
ソーシャル・アントレプレナーの先駆けともい

える彼女が、今、次世代の女性たちに伝えたい
こととは？自らのアイデンティティを見つめ直
し、グローバル社会で「わたし」を客観的に捉
えることの重要性や、異なる文化に身を置いて
自己批判することの意義についてお話ししま
す。

プロフィール

1940年東京生まれ。16歳で日本音楽コンクール第1位及び特賞受賞。1962年プラハ音楽芸術アカデミーを首席で卒業。チェコ現代音楽演奏コンクール第1位受賞。世界各地で独奏者として著名な指揮者やオーケストラと共演・活躍するかたわら、教育活動にも尽力し、第一線で活躍するヴァイオリニストの育成を行ってきた。メキシコ大統領より「アステカの鷲」勲章、「旭日小綬賞」叙勲。「外務大臣表彰」「国際交流基金奨励賞」ほか受賞。著書には、『メキシコからの手紙』、『メキシコの輝き』（共に岩波新書）、『ドヴォルジャーク：その人と音楽・祖国』（富山房インターナショナルより2018年9月に再版）、『おんじゅく日記』（金曜日社）他があり、いずれも高く評価されている。2014年帰国。千葉県御宿町に一般社団法人「ヴァイオリンの家・日本メキシコ友好の家」を創設し、文化・芸術の活性化に尽力中である。



グローバルリーダーシップ研究所

問合せ先：IGL-seminar@cc.ocha.ac.jp

